

女性と社会 日本とイタリア

DONNE E SOCIETÀ: GIAPPONE E ITALIA A CONFRONTO

日伊女性国際会議

2006年11月23日～26日

イタリア文化会館

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-1-30

日本とイタリアは、少子化、伝統的な性別役割分業規範の存続、最近の政治的背景、法律整備の問題等、多くの類似点があります。この会議は、このように類似性のある、日伊両国の女性をめぐる状況についてさまざまな角度から比較分析を行なうことを目的としています。この会議は、両国の文化と社会に関する一層踏み込んだ研究の出発点となるでしょう。3日間にわたる会議では、日伊両国の専門家たちの報告から始まって、セッション毎に各参加者の中でのディスカッションが行なわれます。

映画

11月23日（木）15：30—18：30

会社内での嫌がらせをテーマにした映画、フランチェスカ・コメンチーニ監督作品「ママは、負けない」が上映されます。映画のストーリーを切っ掛けに、映画評論家、作家、弁護士、ジャーナリストによって、労働の世界における女性についてディスカッションが行われます。

社会

11月25日（土）10：00—17：45

社会学、法学、女性企業家の経験等さまざまな視点からは日伊女性の状況を比較する会議が行われます。本シンポジウムは現行の変動を見極めながら、新しい変化の展望の概略を示すような、今後の女性の役割についてのより建設的な討論の糸口を提供するでしょう。

文学

11月26日（日）10：15—12：00

今日の厳しい現実にはまり込んだ4人の女性の物語「OUT」について、作者の桐野夏生さんの話があります。文学に描かれた女性と現代を生きる現実の女性についての話相手は、七十年代のイタリアの教育を刺激した作品の著者のエレナ・ジャニニ・ベロッチェイさんです。

入場無料

お問い合わせはイタリア文化会館に：www.iictokyo.esteri.it

電話番号：03-3264-6011